



平成26年8月5日

各 位

上場会社名 株式会社 サニックス
代表者 取締役社長 宗政 伸一
(コード番号 4651)
問合せ先責任者 取締役常務執行役員 経営企画部長 井上 公三
(TEL 092-436-8882)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成26年5月14日に公表しました平成27年3月期第2四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	62,600	3,600	3,500	2,240	46.86
今回修正予想(B)	51,200	△1,250	△1,140	△1,490	△31.21
増減額(B-A)	△11,400	△4,850	△4,640	△3,730	
増減率(%)	△18.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	31,692	1,495	1,443	1,051	22.05

修正の理由

第2四半期累計期間における業績予想につきましては、前回公表時(平成26年5月14日)において想定した以上に、系統連系申込み後の電力会社における接続検討の期間が長引いたため、見込んでいた施工件数を下回る結果となりました。接続検討の期間が長引いている主な要因は、産業用太陽光発電設備認定の件数が本年2月、3月に急激に増加したことにより各電力会社にかかる事務負担が大きくなっていること等にあるとみております。

売上高につきましては、上記の状況は下半期に向けて徐々に解消が進むものと見ておりますが、当第2四半期連結累計期間の業績に与える影響は大きく、予想を上記のとおり修正いたします。

利益につきましては、売上高が前回予想を下回ること等により、営業損益、経常損益、当期純損益それぞれ前回予想を下回る見込みであります。

なお、通期における業績予想につきましては、「産業用太陽光発電システム」において、5月以降当社の設備認定申込状況が当初の想定を大きく超える水準にあることに加え、営業戦略を見直して早期に施工に着手できる案件の獲得に注力していくことにより、第2四半期累計期間の売上高予想値に対する減額分を下半期に補完できると考えており、平成26年5月14日に公表しました業績予想は変更しておりません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上